

大きな地震が発生した際の生徒の下校対応について

東日本大震災では、太田市でも地震直後から電話やメールが繋がらない状態が続き、非常時の情報伝達の難しさと、生徒の安全の確保、特に下校対応の難しさが浮き彫りになりました。

そこで、今後大きな地震が発生した場合、太田市として次のような統一した下校対応を取ることになっています。

つきましては、下記により、ご家庭で災害発生時の対応についてご確認いただくとともに、親戚やご近所の方々にもお知らせいただき、非常時の対応についてご相談いただきますようお願いいたします。

生徒が在校時に震度5弱以上の地震が発生した場合、全校で生徒を学校で待機させます。

その後の対応は以下の通りです。1～3のどの対応を希望するか担任と確認をお願いします。

《休泊中学校の具体的な対応について》

1. 安全が確保できた場合には下校
2. 安全が確保できた後、保護者が迎えに来るまで待機
3. その他（具体的な対応を担任と確認をお願いします）